

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 1810

エポニックスMIO

1. 一般名 エポキシ樹脂雲母状酸化鉄 (M. I. O.) 塗料
2. 規格 社内規格
3. 特徴
1) インターバル制限が1～2年になり、事実上インターバルフリーとなる。
2) 防食性にすぐれている。
3) 刷毛塗り、エアレス塗装時の作業性にすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	20kg缶(主剤:18kg、硬化剤:2kg)					
色相	シルバーグレー					
光沢	つや消し					
密度 (23°C)	塗料	1.59				
	揮発分	0.87				
加熱残分	73%					
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	指触	1時間	45分	30分	20分	10分
	半硬化	24時間	16時間	8時間	6時間	4時間
標準膜厚	50μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	—				
調合法	主剤:90部、硬化剤:10部 (重量比)				
可使用時間	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	24時間	12時間	8時間	6時間	4時間
使用シンナー	エポニックスシンナーB				
塗装方法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装	
	希釈率	0~5%		0~5%	
	標準使用量	0.20 kg/m ²		0.25 kg/m ²	
	標準膜厚	50μm		50μm	
	ウェット管理膜厚	100μm		100μm	
エアレス塗装条件	1次圧 0.4MPa (4 kg/cm ²) 以上				
	2次圧 12MPa (120 kg/cm ²) 以上				
	チップNo.163-519~721				
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	48時間	24時間	15時間	8時間
	最大	18ヶ月	18ヶ月	18ヶ月	18ヶ月

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- 気温が10°C以下では塗料の乾燥が遅れるので、塗装間隔は十分注意のこと。
- 本塗料を塗装後、長期間経過してから塗り重ねを行う場合、塗膜表面に付着した汚れや塩分などの異物を十分に除去してから塗装すること。

7. 関連法則

	主剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。